

学校番号	中学8	学校名	茨城県立下館第一高等学校附属中学校
------	-----	-----	-------------------

令和7年度道徳教育全体計画

諸法規		校訓		生徒の実態	
教育基本法 学校教育法 学習指導要領 茨城県教育委員会の教育目標		学校の教育目標		生徒の実態	
保護者の願い		道徳教育重点目標		地域の実態	
・学習に喜びを感じ、積極的に生きてほしい。 ・自他を大切にし、仲間と共に伸びてほしい。 ・一日一日を大切に生きてほしい。 ・礼儀を大切にしたい。		1. 自他の生命を尊重し、他を思いやる心を育てる。 2. 自ら考え、共に学び、積極的に社会に貢献する態度を養う。 3. 自然を愛し、美しいものや崇高なものに感動する心を育てる。		グローバルおよびローカルの両視点をもった人材の育成を目指し、地元関連企業との連携・協力体制を築いている。	
各教科・科目		各学年ごとの指導の重点		特別活動	
国語	・言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成する。	1年 ・助け合い励まし合う態度を養う。 ・物事に積極的に参加する意欲を養う。 ・自然と親しむ心情を養う。		・学級における課題を見だし、解決するための合意形成を図り実践する。(4月・9月 学級組織の話し合い) ・一人ひとりのキャリア形成と自己実現に向けて取り組む。(進路の学習) ・各行事(6月 七曜祭、9月 クラスマッチ その他縦割り行事)の意義を理解し、主体的に考えて実践する。	
社会	・グローバル化する国際社会に主体的に生きる公民としての資質・能力を育成する。	2年 ・生徒相互が理解し信頼し合う態度を養う。 ・責任をもってやり抜こうとする実践力を養う。 ・自他の生命を大切にする心情を養う。 ・郷土の伝統と文化を尊重し、郷土を愛する態度を養う。		総合的な学習の時間	
数学	・数学的に考える資質・能力を育成する。	3年 ・他に学ぶ謙虚な態度を養う。 ・自ら進んで奉仕する実践力を養う。 ・いたわり励まし合う人間愛の精神を培う。		＜学び方を学ぶ＞ ・課題解決に必要な知識及び技能を身に付け、探究学習を行う。 ＜協力し課題解決する＞ ・探究的な学習に主体的・協働的に取り組み、互いの良さを生かし積極的に社会参画を図る。 ＜自らの課題解決を目指す＞ ・自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現する。	
理科	・自然の事物・現象を科学的に探究する資質・能力を育成する。	道徳の時間の指導方針		生徒指導	
音楽	・生活や社会の中の音や音楽、音楽文化に関わる資質・能力を育成する。	・互いの考えを尊重し、伝え合い、人間としての生き方について、共に深く考え合う。 ・学校の教育活動全体で行う道徳教育と内容、時期を関連付け、道徳性を育てる。 ・年間指導計画に基づき、生徒の心身の発達や個に応じた適切な指導を行う。 ・生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子を見取り、認め励ます個人内評価を行う。 ・保護者や地域に授業を公開し、意見を交換するなどして、地域と共に子どもを育てる。 ・教材の整備や指導と評価方法の工夫に努め、より意義のある時間にする。		・人権尊重の精神のもと、自他の生命を大切にし、節度ある生活態度を育てる。 ・社会性を育て、規範意識をもった生徒を育てる。 ・「いじめ」のない学校を目指す。 ・スクールカウンセラーと連携し、教育相談活動を充実させる。	
美術	・生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成する。	学級・学校の環境の充実・整備		家庭・地域社会などとの連携	
保健体育	・心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成する。	・教室内外の環境美化に努める。 (清掃活動の充実、掲示物の工夫・整備) ・施設・設備の安全と維持に努める。 (ものを大切に使う指導、安全点検と迅速な修理、植物の栽培と管理) ・図書館を充実させ、読書活動や調べ学習を推進し、道徳教育に資する。		・保護者と協力し、生徒の健全育成に努める。 ・地域企業や関係諸機関と交流し、社会性の育成を図る。 ・高等学校との学習や生活の交流を深め、中高連携を進める。	
技術家庭	・生活を工夫し創造する資質・能力を育成する。	特色ある教育活動や体験活動			
外国語	・外国語による言語活動を通してコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。	・県内7校の附属中で連携し、様々な行事において、生徒が共同で企画運営を進めることができる。 ・文化祭やクラスマッチなどの学校行事、総合的な学習の時間等において高校生を含めた異年齢交流の取り組みを実施している。 ・ALTの複数人配置並びに国内語学研修、オーストラリア希望研修により、異文化や国際理解に広く関心を持たせる。			